

2月10日 (土)

13-16 市民文化会館大会議室・入場無料・当日受付
「世界囲碁まつりイン静岡」協賛企画

しょうがいしゃ いご 共に生きるフォーラム

せかい さいきょう

ちてき

きみ

ちようせん

・・・世界最強の知的ゲームに君も挑戦してみないか！

12:00～伝説のアニメ「ヒカルの碁 1話 永遠のライバル」(原画複製色紙プレゼント)
30分で覚える囲碁教室(木谷正道&静大囲碁部) / 全盲の棋士・柿島光晴さん記念対局

礼儀
思考力
集中力
忍耐力
変化への適応力
失敗する経験
コミュニケーション能力
問題を発見し解決する能力



元気はつらつ 静岡囲碁少年

頭がよくなる
友だちができる
楽しい!
囲碁は
社会リーダー
必須の素養だ

認知症の予防にも
なりまーす!

飯塚あい先生(東京都健康長
寿医療センター脳神経内科医)



明るくさわやか静岡囲碁少女

東大、早慶、青学大、京大、一橋大、静岡大など39大学が囲碁を正課(単位が取れる授業)にしました。
自分の頭で考え、問題を発見し、解決できる人材を社会は必要としており、囲碁でその力が身につきます。
ルールはカンタンで奥が深い。子どもも大人もお年寄りも、視覚障害や高次脳機能障害があっても大丈夫。

- ◆ご挨拶 ●田辺信宏さん(静岡市長) ●酒井公夫さん(静岡商工会議所会頭) ●石井潔さん(静岡大学長)
- ◆特別講演 「障害者と囲碁～再先端ICT(情報通信技術)が開く世界」
●中川剛志さん(東京都立八王子東特別支援学校教諭) ICTを学び、障害者支援をライフワークとする。
●東海林晴也君(先天性全身性障害・15歳) 立てず話せず手が使えないけれど、視線入力で語り、碁を打つ。
- ◆フォーラム「障害者と囲碁=ユニバーサルな知的ゲーム」 ●柿島光晴さん(全盲の棋士・全国盲学校囲碁大会実行委員長) ●中川剛志さん ●東海林周子さん(晴也君母) ●柴本礼さん(イラストレーター・夫が高次脳機能障害者) ●コーディネータ: 木谷正道さん(碁石海岸で囲碁まつり実行委員長・元都庁本因坊)
- ◆「心の唄～共に生きる」 by 心の唄バンド(障害者を支え、共に音楽活動を続ける)
- ◆11日(日) 13-17 視覚障害者囲碁大会・入門講座・盲学校囲碁大会 ◆12日(月) 10-「ヒカルの碁 2話 見抜かれた急所!!」・キッズ囲碁大会(100人)
- ◆主催: 碁石海岸で囲碁まつり実行委員会 ◆共催: 全国盲学校囲碁大会実行委員会 ◆後援: 静岡市・静岡商工会議所・静岡大学・世界囲碁まつりイン静岡・日本棋院・全国盲学校長会・静岡県視覚障害者協会・脳外傷友の会しずおか・高次脳機能障害サポートネットしずおか ほか
- ◆協賛: 裏面に記載 ◆入門講座を希望する学童クラブなどを募集予定
- ◆協力: 静岡大学囲碁部(入門講座、視覚障害者サポート、キッズ囲碁大会)

【お問合せ先】 木谷 080-7991-4761 kitanimasa@hira-taishin.jp



◎2月11日(日)～18日(日)「世界囲碁まつりイン静岡」(実行委員会主催: 詳細裏面)